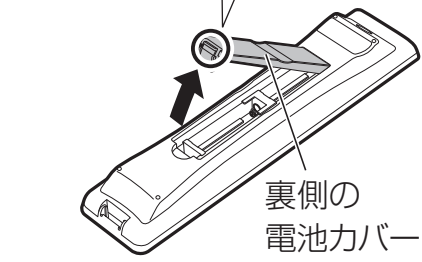
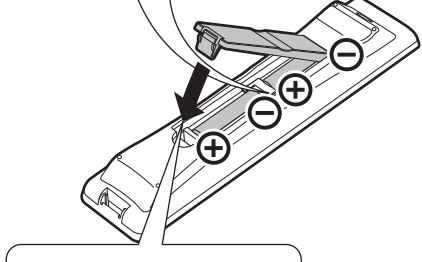
6 かんたん初期設定をする

・「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。

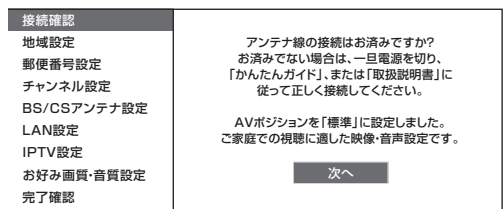
操作に使うリモコンボタン

付属の乾電池をリモコンに入れてから操作します。

ここを、軽く押しながら、カバーを矢印の方向に開きます。

裏側の電池カバー

乾電池の⊖が、バネ状の部分にくるように入れます。

カバーを閉めます。

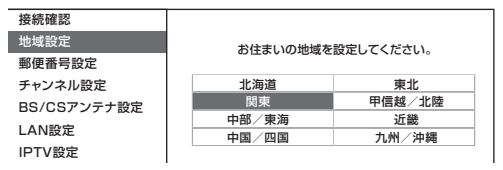
1 決定を押す

メッセージを確認して決定する

途中で設定を中止するときは

・電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

2 で選び 決定を押す

地域を設定する

①お住まいの地域を選ぶ

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

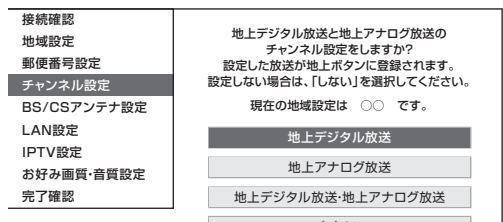
3 1～10 で入力し 決定を押す

郵便番号を入力する

・「0」を入力するときは10を押します。

4 で選び 決定を押す

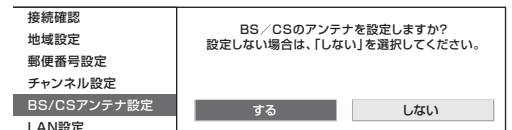
チャンネルを設定する

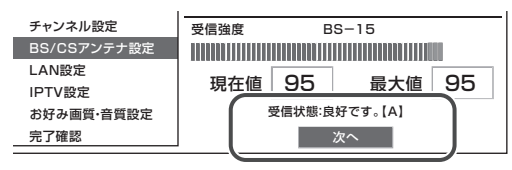
視聴したい放送を選ぶ

・チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
・自動的に選んだ放送のチャンネルが登録されます。

5 で選び 決定を押す

BS・CS アンテナを設定する

「する」を選ぶ

・BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 **7** に進みます。
・表示が変わるまでしばらくお待ちください。

6 決定を押す

受信状態を確認して決定する

・「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

受信状態【A】以外の表示が出たときは…

【B】	アンテナの向きを再調整して、受信強度の数字を 60 以上にします。
【C】	アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。
【D】【E】	アンテナの接続状態を確認してください。 ・正しく接続されていますか。 ・地上デジタルと BS/CS のアンテナを間違えてつないでいませんか。

7 で選び 決定を押す

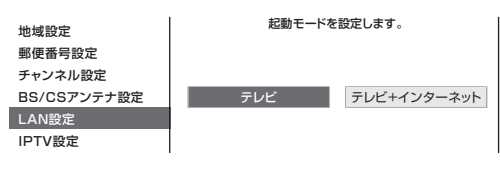
ネットワーク（LAN）設定をする

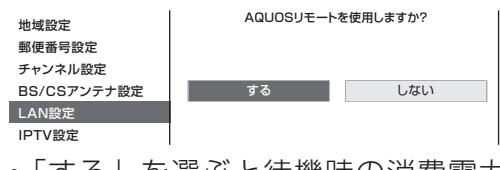
① LAN 設定をする場合は「する」を選ぶ

・LAN 設定が終わるまでしばらくお待ちください。
・LAN 設定をしない場合は「しない」を選び、手順 **11** に進みます。

②「確認」で決定する

8 で選び 決定を押す

電源を入れたときに表示する画面を設定する

9 で選び 決定を押す

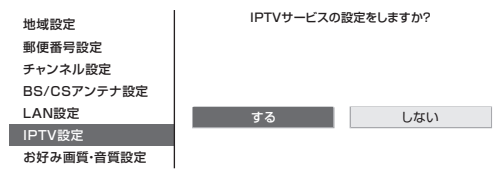
①ホームネットワーク経由で本機の操作をする場合は「する」を選ぶ

・「する」を選ぶと待機時の消費電力が増えます。あらかじめ同意の上でご使用ください。

②「確認」で決定する

10 で選び 決定を押す

① IPTV（ひかり TV）を見る場合は「する」を選ぶ

IPTV（ひかり TV）を見るには

・IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。

②「確認」で決定する

11 で選び 決定を押す

画質や音質を設定する場合は、「する」を選びお好みの画像や音質を選ぶ

・AV ポジションがぴったりセレクトに設定されます。
・「お好み画質・音質設定」は AV ポジションが「ぴったりセレクト」のときに有効となる設定です。

12 で選び 決定を押す

設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

・これで設定は完了です。

7 テレビを見る

選局の基本操作

1 電源を押す

テレビの電源を入れる

電源のオン

・電源ランプが緑色点灯

電源のオフ（待機状態）

・電源ランプが赤色点灯

2 地上 BS CS のいずれかを押す

放送の種類を選ぶ

・見たい放送の種類を選びます。

地上	・地上デジタル放送 ・地上アナログ放送（一部の地域を除き、地上アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日に終了しました。）
BS	・BS デジタル放送
CS	・110 度 CS デジタル放送

3 1～12 または 選局を押す

チャンネルを選ぶ

・数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンを押します。
・選局ボタンは押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

4 音量＋－や消音を押す

音量を調整する

・音量ボタンや消音ボタンで調整します。（入力ごとに別々の音量に設定できます。）
・音量ボタンは、「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。
・消音ボタンを押すと、一時的に音を消せます。

画面下部に音量レベルが表示されます。

番組表の使いかた

・地上 BS CS を押して、見たい放送の種類を選びます。
・番組表(予約)を押すと、番組表が表示されます。

番組表の画面例

で番組を選び、決定を押す

放送中の番組を選ぶと
⇒放送中の番組が映ります。

放送前の番組を選ぶと
⇒予約になります。

番組表を消すときは
番組表(予約) または終了を押します。

本機の入力の切り換えかた

・入力切換を押すと、入力切換メニューが表示されます。
・入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

連動データ放送の選びかた

・テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動 d を押すと連動データ放送が視聴できます。
・もう一度押すと、テレビ放送に戻せます。

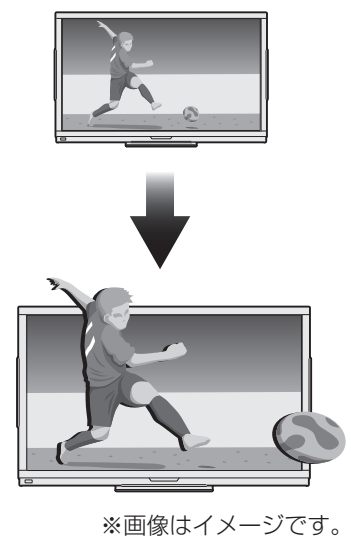
電子取扱説明書の表示のしかた

・取扱説明 ? を押すと電子取扱説明書を表示できます。

8 3D映像を楽しむためには

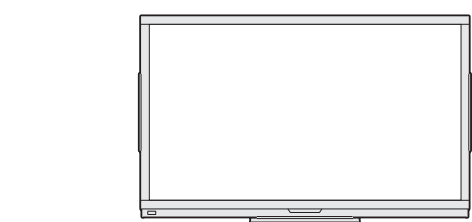
・3D 映像とは「飛び出し感」や「奥行き感」を持った立体的な映像のことです。

3D 映像のしくみについて

・人は物を見るときに右目・左目それぞれ、わずかに異なった映像を見ています。これを「視差」と呼び、脳の処理により、「飛び出し感」や「奥行き感」を認知します。3D 映像はこの「視差」を応用し、右目用、左目用の映像を交互に高速表示することにより、2 つのイメージを立体感のある映像として脳に認識させる技術です。

※画像はイメージです。

◇3D映像を楽しむために必要な機器は

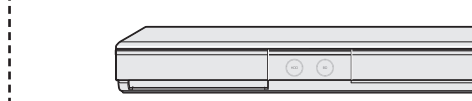
・3D 映像を楽しむためには 3D に対応したテレビ（本機）と 3D メガネが必要です。

3D 対応テレビ（本機）

3D メガネ

・本機には、3D メガネが 1 つ付属しています。

・市販の 3D 対応 BD ビデオを 3D 映像で楽しむためには、市販の 3D 対応 BD レコーダーが必要です。

3D 対応 BD レコーダー

・3D 対応 BD ビデオを再生したり、3D 対応の番組を録画・再生するときに必要です。

HDMI ケーブル

・本機と 3D 対応 BD レコーダーを接続するときに必要です。

市販の HDMI ケーブル（ハイスピードタイプ）

3D 映像を楽しむために

・本機のホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「3D 設定」－「3D 自動切換」を「する」にしてください。操作方法について詳しくは電子取扱説明書をご覧ください。

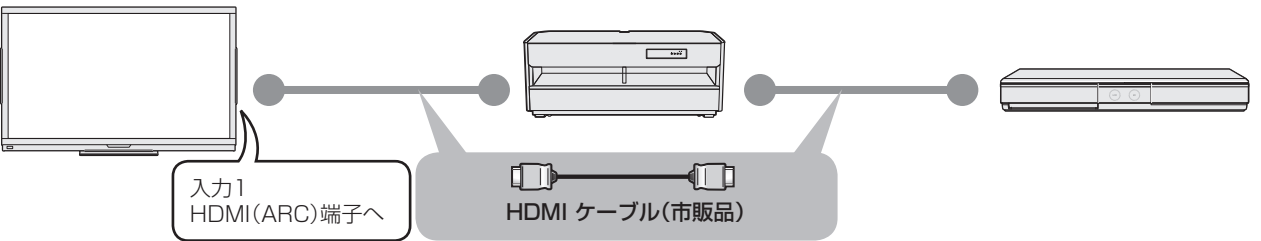
3D 対応 AQUOS BD レコーダーをつないだときは

・レコーダーの 3D 切換設定を「オート」に設定してください。詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

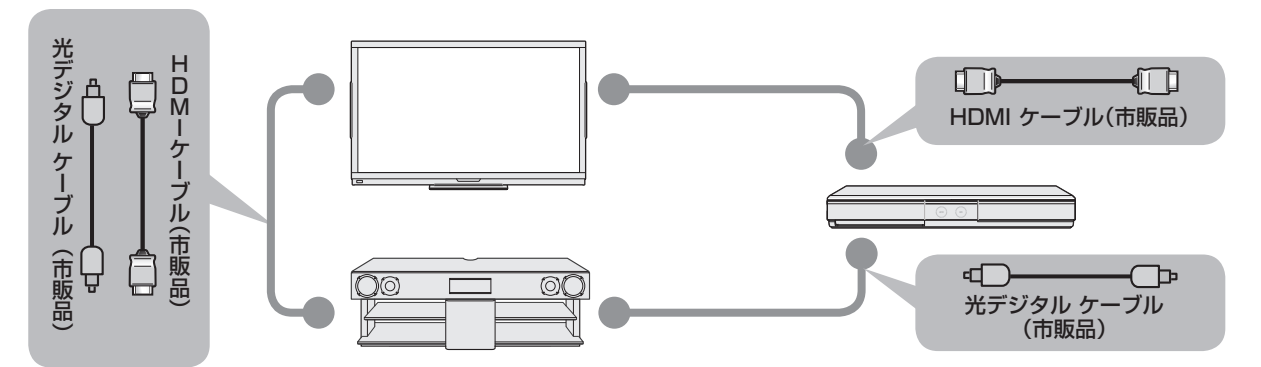
◇AQUOSオーディオとのつなぎかた

3D 対応※ AQUOS オーディオと 3D 対応 BD レコーダーをつなぐ場合

※ 3D パススルー機能に対応している機器

・本機と AQUOS オーディオ、AQUOS オーディオと 3D 対応 BD レコーダーを市販の HDMI ケーブルで接続します。

3D に対応していない AQUOS オーディオと 3D 対応 BD レコーダーをつなぐ場合

・本機と 3D 対応 BD レコーダーは、市販の HDMI ケーブルで接続します。
・本機と AQUOS オーディオは、市販の HDMI ケーブルと光デジタル音声ケーブルで接続で接続します。

光デジタル ケーブル（市販品）　HDMI ケーブル(市販品)　HDMI ケーブル(市販品)　光デジタル ケーブル（市販品）

※接続方法について詳しくは接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

◇3D視聴ができないときは下記をお確かめください

■ 3D 映像にならないときは？

・3D メガネの電源は入っていますか？
・3D メガネの動作が 2D 映像になっていませんか？
・「3D 自動切換」が「しない」になっている場合は、3D を押して 3D 映像に切り換えてください。
・テレビとの間に障害物はありませんか？

■ 3D 対応 BD レコーダーの 3D 映像が再生ができないときは？

・HDMI ケーブル（ハイスピードタイプ）で接続していますか？ HDMI ケーブル以外で接続しているときは 3D 映像を見ることができません。
・BD レコーダーの 3D 機能が有効となるように設定されているか確認してください。
・シアターラックやオーディオ機器を経由して接続している場合は、それらの機器が 3D に対応しているかを確認してください。

SHARP

液晶カラーテレビ

形名 LC-70X5（エル シー エックス）

最初にお読みください

かんたん!! ガイド

本紙では、主にテレビを映すまでの説明をしています。

・本機には、本紙のほかに
　• 別冊の取扱説明書
　• 電子取扱説明書
　があります。
・電子取扱説明書は画面に表示されます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

TINS-F161WJZZ

もくじ

故障かな？と思ったら

・次のような場合は故障でないことがあります。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
・下記に載っていないときは、別冊の「取扱説明書」**63** ページおよび電子取扱説明書の「故障かな？と思ったら」もご確認ください。

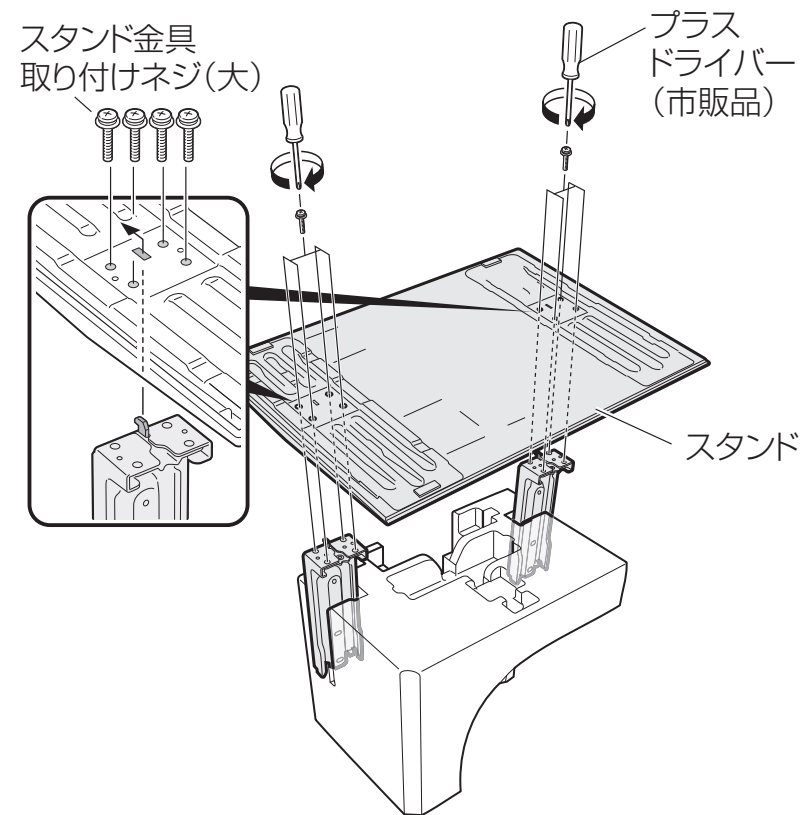
こんなときは？	⇒ここをお確かめください	取扱説明書のページ
電源が入らない	・**電源コードが外れていませんか。**コンセントを確かめてください 。	40
	・**POWER（電源）ランプは点灯していますか。** 消えている場合は、本体の電源ボタンを押してください。 ・**電源スイッチが「停止」になっていませんか。**	42 42
テレビの映りが悪い	・**アンテナケーブルが切れていませんか。** 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。	－
	・デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。 受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。 ・地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。	54 －
テレビが映らない（映らなくなった）	・**アンテナケーブルが外れていませんか。** ・**VHF・UHF と BS・110 度 CS を逆につないでいませんか。**	26～29 －
	・**POWER（電源）ランプは緑色に点灯していますか。** 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。消えている場合は、本体の電源ボタンを押してください。	42
	・**外部入力に切り換えられていませんか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。	－
	・**アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。** 地上 BS CS で放送を選んでください。なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 地上アナログ放送※1※2：・VHF・UHF アンテナが必要です。 地上デジタル放送※1：・UHF アンテナが必要です。 BS デジタル放送※1／110 度 CS デジタル放送※1：・BS･110 度 CS 共用アンテナが必要です。 ※1　市販のアンテナケーブルが必要です。 ※2　一部の地域を除き、地上アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日に終了しました。	49・ 64～67
デジタル放送が映らない	・**B-CAS カードは正しく挿入されていますか。**	25
	・BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が映らない場合は、「BS･CS アンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	54
スカパー！ e2 や WOWOW などの有料放送が見られない	・有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。）	71
ビデオ機器の、映像も音声も出ない	・**機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。	－
	・入力 6 ／音声出力端子をお使いになる場合は、ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「入力 / 音声出力設定」を「入力」に切り換えてください。	－
	・**機器は再生状態になっていますか。**	－
ビデオ機器の音声が出ない	・**音声ケーブルが外れていませんか。** D 映像端子をつないだだけでは、音声は出ません。音声ケーブルをつないでください。	32
レコーダーの接続方法がわからない	・アンテナのつなぎかたは、本紙の 2 をご覧ください。	－

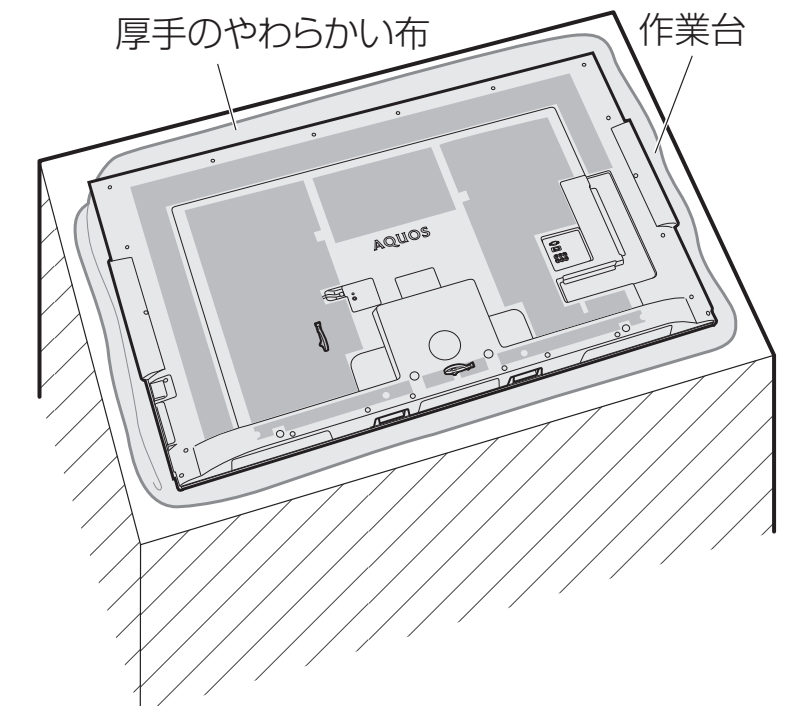
1 スタンドを取り付ける

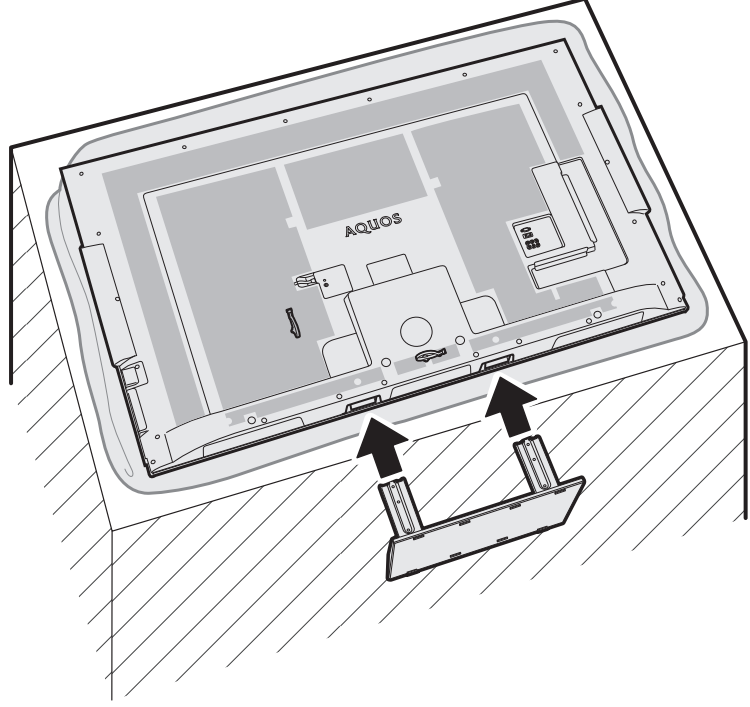
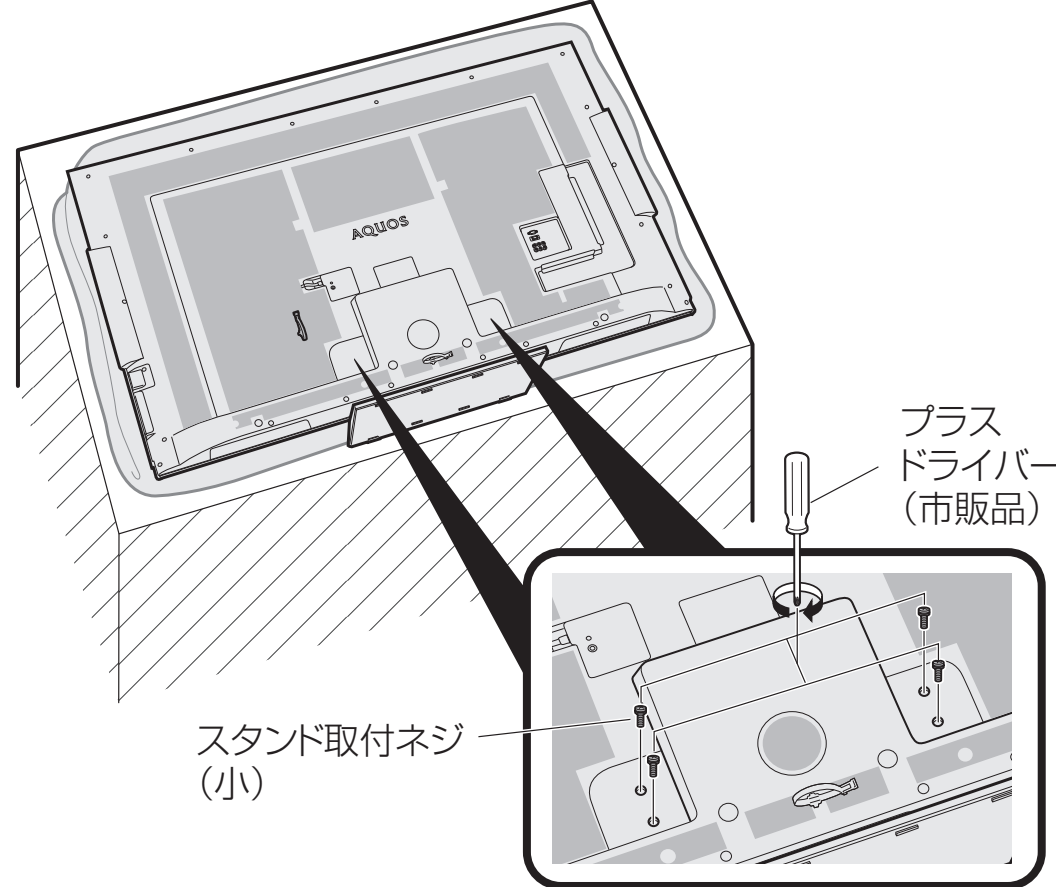
・本機を箱から取り出したら、付属のスタンドを取り付けましょう。
　詳しくは別冊の「取扱説明書」**24** ページをご覧ください。
・必ず２人以上でスタンドの取り付けを行ってください。

ネジは、JIS ２番のプラスドライバー（市販品）で締めてください。電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 2.0N·m（20kgf·cm）に設定してください。

1 梱包材にスタンド金具を差し込む

2 付属のスタンド金具取付ネジ（大）（M6（長さ 20mm）左右各４本）で、スタンド金具とスタンドを固定する

・固定後はぐらつきやゆるみなどがないか確実にネジが締まっているか、確かめてください。

3 ディスプレイ部を寝かせる

・テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。
・テーブルなどの台がない場合は、梱包ケースを簡易テーブルとして代用することができます。詳しくは、梱包ケース前面の「簡易テーブルの作りかた」をご覧ください。

4 スタンドを本機に取り付ける

5 付属のスタンド取付ネジ（小）（M5（長さ 14mm）４本）で、本機とスタンドを固定する

・固定後はぐらつきやゆるみなどがないか確実にネジが締まっているか、確かめてください。

2 テレビと録画機器に アンテナをつなぐ

・壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
・地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。
・BS・CS アンテナの向きは、衛星の方向（南西：東経 110°）に合わせます。受信強度が 60 以上になるように、向きを調整してください。（別冊の「取扱説明書」**54** ページ）

上の同じ番号につないでください。

3 録画した映像を見るために 録画機器をつなぐ

・録画機器に合わせて、HDMI 端子や D 映像端子などとつなぎます。
・接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

本機の入力端子と画質について

・多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、３種類の映像端子を備えています。
・録画機器に合わせて、どれか１つを接続してください。

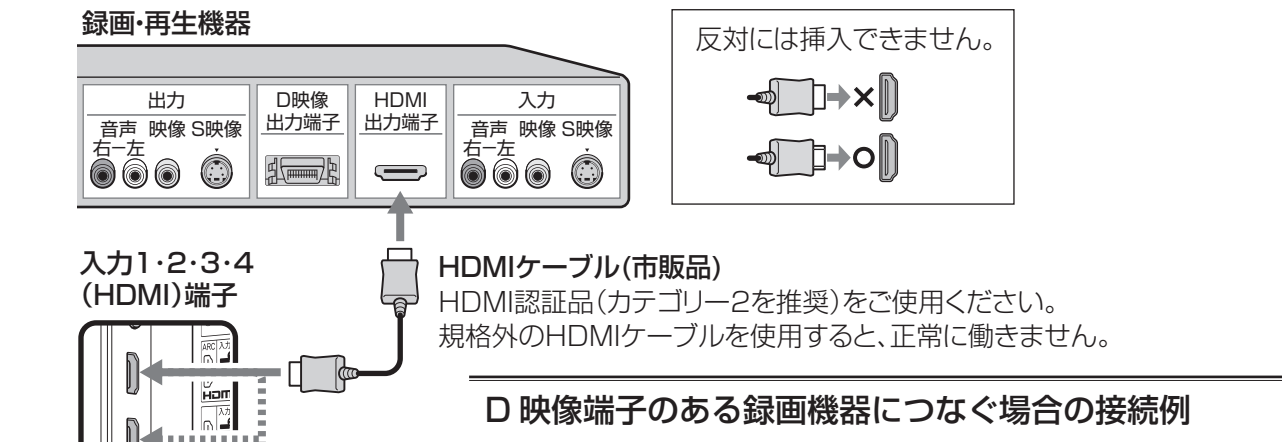
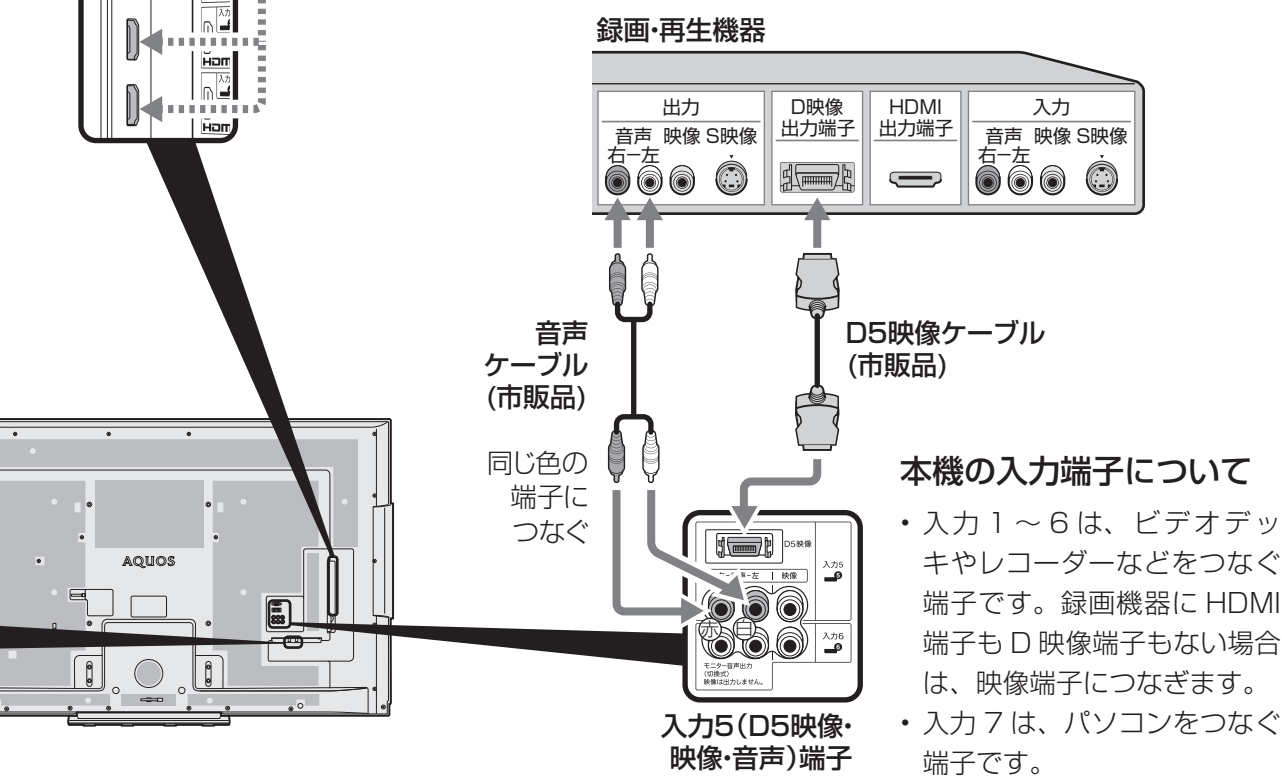
HDMI 端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

ファミリンク機能について

・AQUOS レコーダーを接続している場合はホームメニューから「リンク操作」を選んで「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。

D 映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

本機の入力端子について

・入力１～６は、ビデオデッキやレコーダーなどをつなぐ端子です。録画機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は、映像端子につなぎます。
・入力７は、パソコンをつなぐ端子です。

入力６（映像・音声）／音声出力について

・入力６端子は、工場出荷時は入力端子として働きます。
・映像端子は入力のみの端子です。
・音声端子は入力と出力を切り換えられる端子です。ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「入力／音声出力設定」を選んで切り換えます。

4 B-CAS（ビーキャス）カードを入れる

・B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。
・本機に B-CAS カードを入れておきましょう。

1 B-CAS パンフレットの内容をよく読み、B-CAS カードを取り出す

・B-CAS カードは、本体を覆っているシートに貼られた B-CAS パンフレットの台紙に付いています。（2011 年８月現在）

B-CAS/パンフレットの台紙

2 青い B-CAS カードを画面側の B-CAS 挿入口に入れ、赤い B-CAS カードをもう一方の B-CAS 挿入口に入れる

・B-CAS カードの向きを、下の図と同じ向きにして挿入してください。

・ネットワーク機能（インターネットや IPTV など）をお使いになる場合は、ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

5 電源を入れる

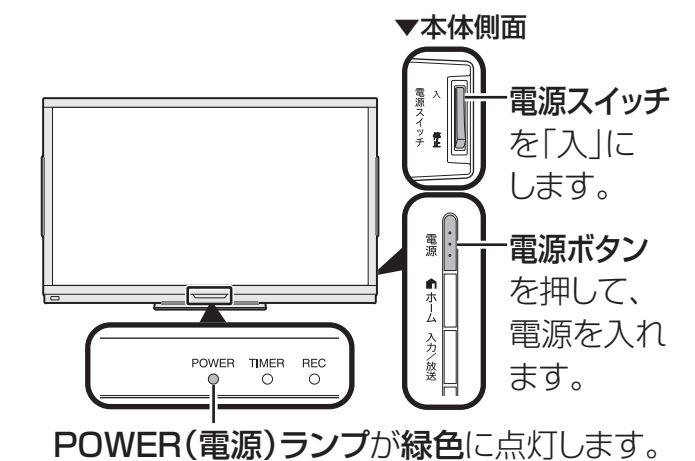
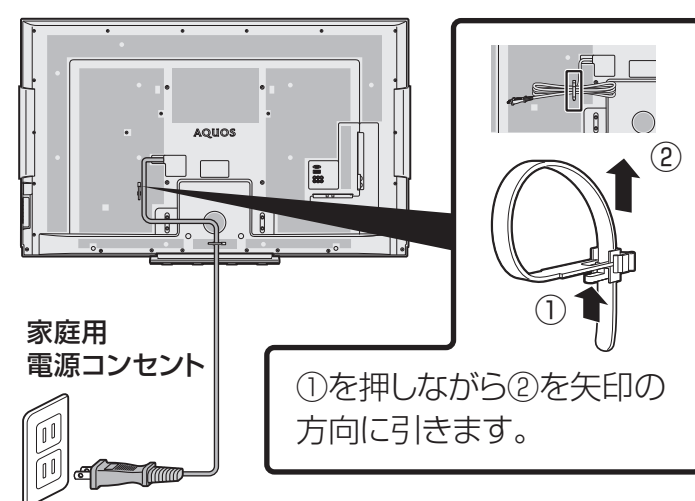
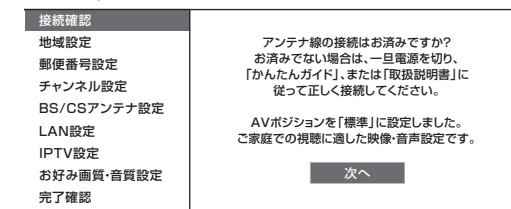
・背面の電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントにつないだら、本体の電源を入れます。

1 電源コードをつなぐ

・電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障はありません。
・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

2 本体の電源スイッチを「入」にする

3 本体の電源ボタンを押して、電源を入れる

・お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

POWER（電源）ランプが緑色に点灯します。

裏返します